



先端性がけん引する新しい経済

令和7年2月21日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

時代の創造は、次世代への転換においてそれら先端性が新しい世界の牽引を経済において行うものである。

これらは既存現実と全く異なる新しい未来の創造を提案するのである。これらは新しいエリートたちにおける未来の提案なのである。

これらは、既存現実が技術進歩の未熟さにおいて存在することに対して、新しい現実は、技術進歩におけるその許容する新しい創造的な許容性が、大きな変化を現実へ与えているのである。

これらにおいて留意されるのは、新しい技術文明への転換である。そして新しい未来は新しい必要性と基準において存在すると考える事は自然である。

これらは今日の世界の2分化と変化への正しい考察である。そして進歩性は独自にその新しい創造性ととも未来を提案するのである。これらは既存現実の崩壊が存在し、他方においては新しい未来が存在するので有る。

それら今日の世界において先端性が有する大きな可能性や進歩性はもはや否定できなうのであり、それらが与える新しい利便性は、大きな現実の向上なのである。

しかし今日の変化は新しい基準、ソサエティ5、0、サーキュラーエコノミー、ゼロミッション社会、インダストリー4.0など、その新しい未来の提案を行うものである。

これらは新しい未来の提案であり、現実はもはやその変化を止める事はできないのである。そしてその先端性への憧憬でなく、その利便性における判断においてこれら現実を尋ねる時、それらがより優れた現実を有することにおいてそれらを否定する事はできないので有る。

これらは世界が新たな未来を模索している事であり、その変化は、今日の潮流と高揚なので有る。

